



コース制限し、大学沼までの往復となる日も

大学沼と高原沼間の登山道近くでヒグマが確認されるなど、ヒグマとの距離が近くなる場合には、コースを制限し大学沼までの往復とする日もありました。

遠目で見るととてもかわいらしいですが、遭遇しないこと、距離を保つことが、私達の、そしてヒグマの為に一番重要です。

今後も、ヒグマの行動状況に応じてコース開放状況を変更することがありますので、その都度ヒグマ情報センターにてご確認ください。

高根ヶ原斜面にてまだまだヒグマ活動中！

連日数頭の姿が確認された7月と比べ、8月に入ってから、一日に一頭の確認となるなど、確認できる個体や食痕の数などが減ってきていますが、それでもほぼ毎日、高根ヶ原斜面で過ごすヒグマの姿が見られています。



仲の良さそうな2頭のクマや、首が白いクマ、よく自分の体をかいているクマなど、様々なヒグマが活動しています。



昨年まで湯の沼で姿の見られたオショロコマ、今年は見えないなあ・・・と思っていたら・・・。なんと赤ちゃんサイズの小さいオショロコマを発見！とても嬉しい出来事でした。無事に大きくなってください。



オニヤンマ、最近よく見かけます。虫を食べてくれるといいですが、最近コース内の蚊が減ってきたのは彼のお陰もあるのかもしれません。



コース内にはエゾシカがたくさん。登山道上で佇む者も、今年は子連れの親子も多く見られます。



沼ならではの植物があちこちで元気に育っています。こちらは土俵沼で見られる「ミツガシワ」。数年に一度花を咲かせるそう。今年はまだ咲いていない様子です。通った際は要チェック！

暑くて長い夏、ついに去る！？

猛暑が続いた今期の夏ですが、8月8日頃から少しずつ涼しい風が感じられるようになってきました。8月10日の台風接近時には、一気に気温が急降下！センター付近の最低気温は10℃程となり、出る言葉は「暑い」から「寒い」へと様変わりしました。暑い夏はこれにて去って行ったのでしょうか・・・？暑さで干からびはじめたコース内にも、恵みの雨が降りました。



夏になるといつも水が無くなる空沼ですが、こころなしかいつも以上に地面が干からびているように見えるような・・・？



木材荷上げボランティアさん来てくれてます。ありがとう！！



荷上げ人にお渡ししている強カステッカー。白・銀・金と、来るたびに色がレベルアップしていきます。

先月から始まった木材の荷上げボランティア、まだまだ暑さが続く中、平日・休日ともにたくさんの方が来て来ています。荷上げに来てくれた皆さん、本当にありがとうございました！

高原温泉沼めぐり 登山コースの様子



高根ヶ原斜面で生活するヒグマ



大学沼

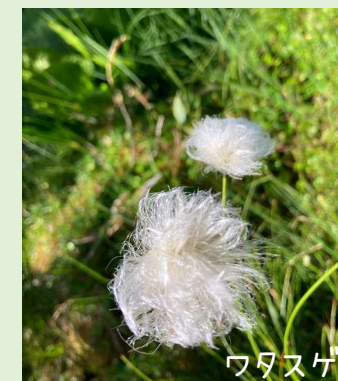


高原沼

8月 沼巡りコースの植物



ヌマハリイ



ワタスゲ



モウセンゴケ



チンマミクリ



バイカモ
梅花藻



ワロウスゴ

8月6日登山道にて、
40m程先の沢にいるヒグマを登山者が目撃



黒沼



土俵沼



バショウ沼

コース利用時の注意

- ・8月中旬となり、気温が急激に下がりはじめました。センター付近の最低気温は一桁となることも。急な天候が変化することもありますので、ダウンやフリース、雨具など、防寒着を持参し入山するようお願いいたします。
- ・コース内ではヒグマが生活しています。ヒグマとの距離がとり、バツリ出会わないよう、鈴やホイッスルで音を出しながら登山してください。
- ・コース内の蚊の活動は落ち着いてきましたが、気温等の条件によって再度活発になることもあります。念のため虫よけスプレーの持参をおすすめします。

大雪山国立公園高原温泉 沼めぐり登山コース

第5号（8月11日）
発行：ヒグマ情報センター